

◎ まえがき

部会長 松浦史郎

・ 特別活動は教師と児童生徒との人間的なふれ合いを重視する教育活動である。特に、児童生徒の仲間同士のかかわり合う実践活動であり、お互いに助け合い、励まし合い、自分たちの力で問題を解決していく集団活動を通して人間的な成長をとげさせるものである。このような教育活動の中でこそ豊かな心、温かい心情が育っていく。

◎ 特別活動を定着させる指導計画

指導室指導主事 三林貞夫

・ 特別活動を今後より充実させるために、すべての学校で全体の指導計画を作成することが絶対条件である。また、学校の教育目標を具現するために、学級指導・学級会活動・児童会生徒会活動という3つの領域の指導計画を学校の実情に即して作成することがきわめて大切である。その際、児童生徒理解を欠くと、子どもの意欲を失わせ、活動を停滞させることになるので十分配慮が必要である。

◎ ニュートンのりんご

センター指導主事 菱田 功

・ 「ニュートンのりんご」の寓話は、一見、無関係のように見える二つの物体を関連づけ、そこから新しい定理やものをつくり出すという「創造の構造」を示している。特別活動の指導は、創造性が要求される。創造性には、おとぎ話のような楽しい夢が必要である。教師自らが夢を持ち、それに向かって一生懸命考え、工夫し、実践することによって、創造性豊かな子供を育てたいと考える。

第1部 小学校編

学級会活動における指導上の問題点

- 1 学校生活の改善につながる議題が出せるようにするための指導
- 2 司会者の決め方と指導内容
- 3 実践に結びつく話合いをするための指導
- 4 話合いの評価の仕方
- 5 学級生活に役立つ係活動の指導
- 6 協力し合って学級集会ができるようにさせるための指導

児童会活動における指導上の問題点

- 1 代表委員会で学校生活を改善・向上させるための話合いを行う指導
- 2 一人ひとりが満足できるように各種委員会に所属させるための指導
- 3 特設の児童集会の内容
- 4 定例の児童集会の内容
- 5 VTRを活用した広報活動

クラブ活動における指導上の問題点

- 1 学級における入部指導
- 2 始まったばかりのクラブでの重点事項
- 3 不得意なクラブを担当することになったときの指導
- 4 クラブ活動を活発にするための指導
- 5 自主的に活動させるための配慮事項
- 6 大規模校でのクラブ活動についての工夫点
- 7 指導者と担任の連絡

学級指導における指導上の問題点

- 1 いじめ・いじめられの問題についての学級指導
- 2 学級会活動と関連づける指導
- 3 基本的な生活習慣を身につけさせる学級指導
- 4 性教育の指導での留意点

学校行事における指導上の問題点

- 1 児童を意欲的に運動会に参加させるための指導
- 2 児童を球技大会に積極的に参加させるための指導
- 3 有意義で思い出深い修学旅行にするための指導
- 4 健康診断に興味・関心をもたせ進んで自己の健康管理をさせるための指導

第2部 中学校編

学級会活動における指導上の問題点

- 1 体育大会に積極的に取り組ませるための指導
ー係活動・応援合戦などへの取り組みの工夫を通してー
- 2 朝・帰りの会の有効な使い方
- 3 稲武野外生活や遠足や教室内で取り組める室内ゲーム

生徒会活動における指導上の問題点

- 1 生徒一人ひとりを生かした活動にするための工夫
- 2 生徒会の日常活動を、全校生徒に意識付けさせるための指導
- 3 生徒集会を、興味・関心のあるものにするための指導
- 4 文化祭を通して生徒一人ひとりに学校生活を見直させる指導
- 5 球技大会を生徒の手で効率よく運営していくための指導

学級指導における指導上の問題点

- 1 学級担任として、より深く生徒を理解するための指導
ー短時間面接・個人ノートの指導を通してー
- 2 相互理解ができる学級集団を育てるための指導
ー自分の進路希望を公開する指導を通してー
- 3 活気ある学級づくりをするための指導
ー校内発表会への自主的参加を通してー
- 4 学級の問題を解決し、協力し合える学級づくりをするための指導
ー学級新聞づくりを通してー
- 5 活気ある学級集団を作るための指導
ー学級独自の行事の企画・参加を通してー

◎ あとがき

委員長 岡本 隆

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ いじめの発生しないような学級経営こそが、今教師に負わされた第一の課題である。「特別活動を通して、どのように子どもを見つめ、育てていくか」ということを考え、子どもたちを見直していくことが大切である。 |
|--|